

全L協保安27第14号  
平成27年7月8日

正 会 員 各 位

(一社) 全国LPガス協会

食品工場及び業務用厨房施設における一酸化炭素中毒事故の防止について  
(お願い)

標記につきまして、経済産業省より別添のとおり消費設備の使用者及び管理者への注意喚起の依頼がありました。

本件は、食品工場及び業務用厨房施設において、LPガス及び都市ガスの消費設備によるCO中毒事故が、本年(暦年)は5月末時点で既に2件(LPガスのみ)、平成26年は5件(LPガス1件・都市ガス4件)発生していることから、発出されたものです。

つきましては、都道府県協会におかれましては、会員に対し、また、直接会員におかれましては、営業所等に対し、上述の工場及び施設のガス消費設備の使用者及び管理者へ別添の内容を踏まえた注意喚起方よろしくお願いいたします。

なお、参考として本件の事故概要等の一覧表を添付しております。

以 上

発信手段：Eメール  
保安部：片岡、續木(ツヅキ)

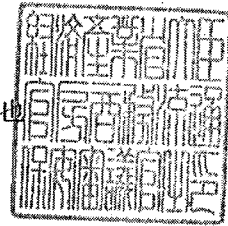


経済産業省

20150529 商局第6号  
平成27年6月26日

一般社団法人全国LPガス協会  
会長 北嶋 一郎 殿

経済産業省大臣官房商務流通保安審議官 寺澤 達也



食品工場及び業務用厨房施設における一酸化炭素中毒事故の防止について

上記の件について、経済産業省は別添のとおり、食品工場及び業務用厨房施設において液化石油ガス及び都市ガスの消費を行う者に対して注意喚起を行うこととしました。

つきましては、貴傘下の事業者に対して、別添を踏まえた対応を依頼するようお願いいたします。



## 食品工場及び業務用厨房施設における一酸化炭素中毒事故の防止について

近年、食品工場及び業務用厨房施設において都市ガス及び液化石油ガス（以下「ガス」という。）の消費設備による一酸化炭素（以下「CO」という。）中毒事故が発生しています。平成27年は5月末時点で、既に2件（死者0名、症者8名）発生しているほか、平成26年は5件（死者0名、症者8名）発生しています。これらの事故原因は、機器の経年劣化や換気が不十分なため、消費設備が不完全燃焼を起こし、COが発生したものです。

食品工場及び業務用厨房施設においてひとたびCO中毒事故が発生した場合、従業員のみならず来店者をも巻き込む可能性があることから、換気、点検、手入れ、業務用換気警報器設置等の重要性について、業務用厨房の所有者、アルバイトを含む従業員等の理解を促すことが重要です。

経済産業省は、食品工場及び業務用厨房施設におけるガスの消費設備によるCO中毒事故を防止するため、下記の事項について、ガスの消費設備の使用者及び管理者に対して注意喚起をします。

### 記

1. ガスの消費設備の使用中は必ず換気（給気及び排気の両方）を行うこと。特に夏期、冬期等冷暖房機を使用する時期においても、室内でガスの消費設備を使用する際には、必ず換気を行うこと。なお、現場において換気し忘れを防止するための工夫を実践すること。
2. ガスの消費設備の使用者及び管理者は、ガスの消費設備の使用開始時及び使用終了時に当該設備の異常の有無を点検するほか、1日に1回以上、ガスの消費設備の態様に応じ、当該設備の作動状況について点検し、異常のあるときは、当該設備の使用中止、補修その他の危険を防止する措置を講じること。
3. ガスの消費設備及び換気設備は、日頃から手入れをすること。特に台風、地震、積雪等の自然災害後は当該設備の異常の有無を点検し、異常のあるときは、当該設備の使用中止、補修その他の危険を防止する措置を講じること。また、停電中は、換気扇及び給排気設備が作動しない場合があるので、停電中にやむを得ずガスの消費設備を

使用する場合は、窓を開けて換気をする等の措置を講じること。

- 4 排気ガス中に含まれる油脂等を有効に除去するために排気取入口に設置されるグリス除去装置（グリスフィルター）や、悪臭防止のために排気ダクト内に設置される脱臭フィルター等は、使用し続けると油脂等が付着して目詰まりを起こし、十分な換気量が確保できなくなることから、当該フィルターの定期的な清掃又は交換を実施すること。
5. 万一の不完全燃焼に備えて業務用換気警報器の設置を促進すること。
6. 業務用換気警報器が鳴動した場合、室内の火を消して、ガス栓を閉止し、窓を開ける等十分に換気すること。また、至急、ガス事業者、LPガス販売事業者等に連絡すること。

参考1：平成27年 食品工場及び業務用厨房施設における一酸化炭素中毒事故一覧

参考2：平成26年 食品工場及び業務用厨房施設における一酸化炭素中毒事故一覧

問い合わせ先：

経済産業省 商務流通保安グループ

高圧ガス保安室 （食品工場）

03-3501-1706

ガス安全室 （業務用厨房施設）

03-3501-4032

# 【参考】

## 平成27年(1～5月) 食品工場及び業務用施設における一酸化炭素中毒事故一覧表

(経産省HPより)

	発生日	発生場所	人身被害		事故概要	機器分類	参考情報		
			死亡	中毒			製造(輸入)者	型式	ガス種
1	2月20日	愛知県 一般業務 用建物		1	保育園の調理室で、調理担当者1名が一酸化炭素中毒により病院に搬送される事故が発生しました。原因は、窓を閉め切った状態で、換気扇を稼働させずに給湯器を使用したため、換気不良による不完全燃焼で一酸化炭素が発生し、室内に一酸化炭素が滞留したことによるものと推定されますが、現在詳細調査中です。	瞬間湯沸 器 (自然排 気式)	株式会社 パロマ	型式: PH- 161M 製造年: 2002年 12月	LP
2	2月19日	千葉県 公共施設 厨房		7	公共施設の調理場で、味噌作りを行っていた利用者7名が一酸化炭素中毒により病院に搬送される事故が発生しました。原因は、換気扇を使用せずに業務用こんろを使用したため、換気不良による不完全燃焼で一酸化炭素が発生し、室内に一酸化炭素が滞留したことによるものと推定されますが、現在詳細調査中です。	業務用コ ンロ	調査中	調査中	LP

【参考】

平成26年 食品工場及び業務用施設における一酸化炭素中毒事故一覧表

(経産省HPより)

	発生日	発生場所	人身被害		事故概要	機器分類	参考情報		
			死亡	中毒			製造(輸入)者	型式	ガス種
1	1月22日	福岡 一般業務用建物		1	23日に需要家からガス機器使用中に異臭がしたとの連絡があり、ガス事業者が訪問したところ、蒸し器の不完全燃焼状態が確認されました。22日に調理実習室での授業終了後、生徒1名が体調不良のため通院したとのことです。詳細については、現在調査中です。	蒸し器	調査中	型式:調査中 製造時期:2008年2月	都市ガス
2	7月13日	兵庫県 特定地下室等		1	需要家関係者(防災センター担当者)より、「地下1階厨房内でCO警報器が鳴っている。ガス臭気なし。」との連絡を受け、ガス事業者が緊急出動したところ、従業員1名から気分が悪いとの申告があり、救急車を手配し病院へ搬送しました。その後、搬送先病院から戻った本人から聞いたところ、「医師は、血液検査の結果CO中毒である、と言っていた。」とのことです。ガス事業者が調査したところ、業務用自動食器洗浄機上部の換気フード内でCO濃度0.007%を確認し、当該洗浄機の燃焼調査の結果、CO濃度のスケールオーバーを確認しました。また、給排気ダクトの吸引力が少し低下していることも確認しました。このような状況から、当該洗浄機から発生したCOにより中毒に至ったものと推定されますが、現在、調査中です。	業務用 自動食器 洗浄機	タニコー 株式会社	型番: TDWD- N60SBG L	都市ガス
3	8月25日	和歌山 県 業務用 厨房		1	開店準備中に、従業員1名が一酸化炭素中毒により病院に搬送される事故が発生しました。原因は、窓を閉め切った状態で換気扇を稼働させないで業務用オープンを使用したため、換気不良による不完全燃焼で一酸化炭素が発生し、室内に滞留したものと推定されますが、現在詳細調査中です。	業務用 オープン	株式会 社 ワールド 精機	型式: WGE-12T 製造年: 1994年2月	LP

## 【参考】

4	8月28日	三重県 一般業 務用建 物		3	小学校の給食室で食器洗浄機を使用中、給食調理員3名が気分が悪くなり、病院に通院しました。詳細については、現在調査中です。	食器洗 浄機	調査中	調査中	都市ガス
5	9月4日	山口県 一般業 務用建 物		2	うどん店の厨房内において、従業員2名が調理中に気分が悪くなり、1名は病院に救急搬送され、残り1名は自力で病院へ行ったところ、一酸化炭素中毒と診断され入院しました。厨房内で、換気扇を作動させずに業務用ゆで麺器及び湯せん器を使用していたため、不完全燃焼により一酸化炭素が発生し、一酸化炭素中毒事故に至ったものと推定されますが、現在、詳細を調査中です。	ゆで麺 器 (開放燃 焼式) 湯せん 器 (開放燃 焼式)	タニコー 株式会 社	ゆで麺器 (N-TU- 60) 湯せん器 (TGW-35) 製造時期: 2001年10 月	都市ガス